わくわく倶楽部

江口グループ　第183号　令和4年10月発行

年を取るのも悪くない！

江口グループ　代表取締役社長　江口　充

今月も江口グループわくわく倶楽部のニュースレターをご覧いただきありがとうございます！ 今月は初めて内定式を行う予定です。来年4月に入社予定の3名を会社に招いての内定式。3名にとって思い出に残る時間になったらいいなと準備中です。

読書の秋ということで久しぶりに本のご紹介です。内藤誼人さんの「心理学ベスト100」という本。年齢を重ねることが嫌だと思う時がありますが、その考え方を変えてくれてる本です。

かつての日本では、年を取ることにあまり抵抗はありませんでした。年を取ることは美徳とさえ考えられていました。お年寄りは敬うべき存在でしたし、「老成」という言葉からもわかるとおり、年を取ることは立派なことだったのです。ところが、時代は大きく変わりました。最近では、「加齢」という言葉にはどこかネガティブなニュアンスがつきまといます。加齢はできるだけ避けたいものになってしまっています。「アンチエイジング」がこれほど盛んになってきたのも、年を取ることが避けるべきことになった証左です。これはあまりよい傾向ではありません。年を取ることは、素晴らしいことなのだという気持ちを持ちましょう。そのほうが、逆説的ながら、長生きができるものなのです。

「年を取るのは、イヤだ、イヤだ」と言っていると、かえって老けやすくなってしまう、という驚きの結果を示す研究もあります。この研究を発表しているのは、イェール大学のベッカ・レヴィです。レヴィは、50歳以上の660名を、23年間も追跡調査し、どんな人ほど早く亡くなるのかを調べてみたのでした。レヴィはまず、「加齢」に対してポジティブな考えを持っているのか、それともネガティブな考えを持っているのかを調べました。すると、加齢はよいこととポジティブに考えている人のほうが、「加齢はイヤだ」とネガティブに考えている人に比べて、7.5年も長生きしていることがわかったのです。皮肉なもので、加齢はイヤだと考え、せっせとアンチエイジングに励む人ほど、かえって老けやすくなってしまうのです。むしろ、加齢を心理的に受け入れている人のほうが、なぜか細胞レベルで若々しくいられるということです。加齢をネガティブに考えている人は、言ってみれば、毎日、自分の年齢をたえず意識していることになります。そういう人ほど老けやすくなるのはいうまでもありません。加齢をポジティブに受け入れている人は、あまり自分の年齢のことなど考えません。自分の年齢を意識するのは、誕生日くらいでしょうか。自分の年齢を忘れているくらいのほうが、いつまでも若々しくいられるのです。加齢はどんな人にも等しく訪れるもの。こればかりは、どうにもなりません。どんなにあがいても年は取るのです。ですので、アンチエイジングに励むよりも、加齢を素直に受け入れていたほうが、心理的にはずっと健康でいられるのです。

脳科学で「脳は否定形を理解しない」というのとも同じだと思います。たとえば、大事な器を持ったとき「落とさないよう気をつけてね」というと、「落とす」ことに注意関心がいってしまいます。そうではなく、「手でしっかり持って、ゆっくり一歩ずつ歩いてね」といえば、「しっかり持つこと、ゆっくり歩くこと」に焦点があたります。アンチエイジング（加齢に気をつける）と言えばいうほど、「年齢」が気になることになってしまいます。年をとっても、仕事のある人、あるいはボランティアなど、人から必要とされている人は、いくつになっても元気です。自分のことを考えず、人の喜ぶことを考えているからなのでしょう。自分の年齢のことばかり考えている人は、人の喜ぶことではなく、結局、自分の利益ばかり考えているということです。また、年齢を重ねれば重ねるほど、勉強することがいいそうです。若い頃にはわからなかったことが、年齢を重ねると分かることがあるからなんだそうです。そこには、「ああ、そういうことだったのか」と、長い間の宿題がようやく解けたような、何とも言えぬ喜びがあります。この本を読み年を取るのも悪くないと思いました。

4代目の江口グループ現場だより

土木素人(CHIKACO姉さん) vs 土木素人(ゲスト) 勝ったのはどっち!?

皆さんこんにちは! CHIKACO姉さんこと、総務部の庄源です。

江口組のYouTubeチャンネル「えぐチャンネル」にはいくつか番組があるのですが、その中に「土木Q」という土木クイズの番組があります。その土木Qに先日北海道から挑戦者が現れました!

江口組で働いているわたしとしては、絶対に負けられない戦いです!(笑)

始まる前「土木は全くわかりません」とおっしゃっていた挑戦者ですが、今回のクイズは難しくてわたしも「全くわかりません」でした(笑)。

「浚渫」とは土木現場で何をすることでしょう?という問題があったのですが、みなさまわかりますか? 漢字は読めてもどんな工事なのか知らなかった・・・入社10年目のCHIKACOです。

結果はいかに!?
わたしの「負けられない戦い」ぜひご覧ください(^^♪

土木を知らない方限定ですが・・・「土木Q」に挑戦してみたい!という方は江口組(0761-24-1311)までご連絡下さい。お待ちしております♪

熱い戦いでしたが、楽しい時間でした♪

初めての挑戦者に緊張しました…

↑土木Qはコチラからご覧ください

5年ぶりに開催されたレガッタ大会。江口組は和のチカラを合わせ、見事表彰をいただくことが出来ました!!

皆さんこんにちは。総務部の村木絵里香です。

今月開催された【小松市民レガッタ大会】に江口組が参加してきました! えぐチーム・ぐぐチーム・ちーさんチームの3チームで出場です。結果は3チーム中2チームが成年の部、女性の部で3位! 経験者がいない江口組でしたが、表彰状をいただくことができ、嬉しかったです!

私はちーさんチーム(女子チーム)として参加しましたが、初めてのレガッタで川に落ちないか、上手に漕ぐことが出来るのか…と不安でいっぱいでした。ですが、途中で全身を使って漕ぐことでオールを上手く動かすことができると分かり、コツがつかめました。そのおかげか、最後のレースではタイムを1分も縮めてゴールをすることができました! 女子の皆さんと大喜びです。✨ 出場された皆様、暑い中、お疲れ様でした。

えぐチーム頑張っています!

表彰状を持って、皆さんとパチリ★

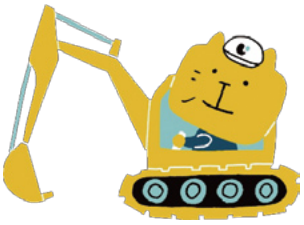
このニュースレターの他に、江口組公式SNSでも頻繁に情報を発信しています。いいね、フォロー、登録を

㈱江口組公式Facebookページ
www.facebook.com/eguchigumi/

㈱江口組公式Twitter
@eguchigumi

土木・建築・造園・ドライアイス洗浄と江口グループの工事現場を紹介します。
皆さんのご近所で見かけた時はよろしくお願いします(^^)/

えぐの現場通信 その2



こんにちは、江口組のえぐです。暑さが和らぎ、過ごし易い季節になってきましたね。
暑さが苦手な僕にとっては、現場での作業がし易くなって、一番好きな時期です♪

小松駅西口広場完成イメージ

●小松駅前広場の工事が始まります!

小松駅の東口広場が完成し、続いて西口広場整備工事が始まります。来年の春には、完成イメージ図のように新たな小松の顔として生まれ変わります。

工期:令和4年8月8日～令和5年2月28日(予定)

工事中は、歩行者の通行制限等があり、一般車両の進入は出来なくなります。送迎用乗降場・タクシー乗降場は東口広場をご利用下さい。

ご迷惑をお掛け致しますが、皆様のご協力よろしくお願いいたします。

クリエイション江口の村上です(*^^*) 出張先での美味しいお店の紹介 梅花亭さん

こんにちは。クリエイション江口の村上です。

今回はドライアイス洗浄の事を書かせてもらいます。と言ってもお盆に出張に行って美味しかったお店紹介です!

今年で6～7年目の出張になります(笑)。お盆に地元に居られないのは残念なんですが、出張先で色々な県の人との出会いがとても楽しい出張です。仕事はかなりハードですが……。

出張に行っているのは滋賀県長浜市黒壁スクエアーがある所です。大型連休に行くので観光旅行の方が多くてホテルを取るのも一苦労です(笑)。仕事の写真はアップ出来ないので、というのを言い訳にご飯ネタばっかり載せちゃいます!

出張期間は1週間なので少なくても6店には行っているので、今回だけでは書ききれません(;∀;)。なので自分の一押しのラーメン屋、梅花亭さんを紹介させていただきます。

出張1日目の夜に絶対行くのが梅花亭さん、ここは行列ができるほど美味しいお店です。

自分が食べたのは梅花ラーメンという、あっさり鶏がらベースのスープです。透き通ったスープの中に梅肉とストレート麺が入っていて2種類のチャーシューが入っている美味しいお店です。他にもいろいろなメニューがありますよ。お近くにお寄りの際は行ってみてください、美味しいですよ!

次回担当の時はまじめにドライアイス洗浄のお話をさせていただきます。

して現場や社内の様子、社内行事、現場監督の働きぶりを見てください!毎日どれかは必ず更新しています!

㈱江口組公式Instagram
eguchigumi

㈱江口組公式YouTube
えぐチャンネル!

スタッフ通信

こんにちは。
昼間は暑い日がありますが、朝晩は過ごしやすくなりましたね。
おいしい食物も沢山あり、毎日何を食べようかと考えると
わくわくが止まりません。
今月も**“修学旅行の思い出”**です。

工事部
酒井　基樹

総務部
庄源　知加子

クリエイション江口
髙橋　悠

高校生のときの
“北海道”
食べ物もおいしく自然も
豊かでとても楽しかった

高校の修学旅行で、初めてフェリーに乗りました。
乗るまでウキウキだったんですが、見事に船酔い。
だけど、絶対 海の上から両親に電話をしたくて、
船酔い中の中、電話した思い出があります。
何を話したのかは…全く記憶にございません
それとは別で、修学旅行の自由時間に服を買いすぎて
帰ってから両親に怒られました

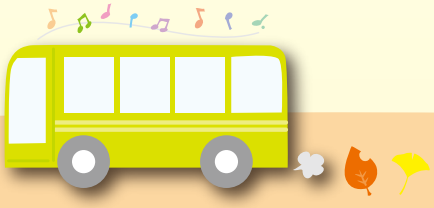
私の中学の修学旅行先はニュージーランドです！ニュージーランドに行きたくてこの学校を選びました。毎年秋に行くのですが、残念ながら私達の年はあの9.11の年でした。もちろん行けない事が決まりましたが、代わりに出来たばかりのディズニーシーに先生達が連れていってくれました。結局ニュージーランドは春休みに行きたい人だけで行けました。季節はむこうは夏の終わりでとても過ごしやすく、大自然を感じたり、一人でホームスライ、など、沢山の事を経験できたので、とても楽しかったです！

総務部
園井　彩梨愛

福岡のホテルで世界各国の
バレーボール選手に会ったこと

工事部
吉野　心晟

高校生の時には30キロで中止になりましたが、
中学生の時には、大阪、京都、広島に行きました。
稼動中のバス、新幹線が楽しかった記憶があります。



クリエイション江口
刀祢　紀大

福岡県に行きました！　福岡で
親に内緒でレイバンのサングラスを
買いましたがバレて いわれた一言が
ダサくない？と いわれてショックでしたが いい
思い出です。

ご意見・ご感想などがございましたら
SNS または 同封してあります
アンケートハガキにてご連絡下さい!!

発行元
EGUCHI
江口グループ
株式会社 江口組
小松市殿町2丁目66番地
TEL.0761-24-1311㈹
eguchigumi@eguchi-group.co.jp